

長岡技大をもっと知るための情報マガジン

VOS

長岡技術科学大学 広報



No. 181
2014・April



祝入学!



GIDAI

特集 新入生 歓迎!

page 02 学長メッセージ

page 03 副学長メッセージ

page 04 課程主任&先輩より
新入生へメッセージ

page 11 専攻主任&先輩より
新入生へメッセージ

page 13

シリーズ
全国高专めぐり

阿南工業高等専門学校

page 14

キャンパスダイアリー／
キャンパスマップ



page 16

技大
桜散策祭／
編集後記



**TAKE
FREE**

お持ち帰り自由!

¥0

Koichi
Niihara

未来を創る諸君へ

Message

長岡技術科学大学 学長 新原 皓一

新入生の諸君、長岡技大への入学を心から歓迎します。

一般高校や専門高校から1年次に入学的諸君、高専から3年次に入学的諸君、更なるステップアップするべく大学院に入学的諸君、そして、遠い故国の地から、この長岡へ新たな学びを求めて留学してきた諸君、「技学」の名のもとに新たな挑戦を始める諸君を大学教職員一同は全力でバックアップをします。

本学は、「社会の変化を先取りする“技学”を創成し、未来社会で持続的に貢献する実践的・創造的能力と奉仕の志を備えた指導的技術者を養成する、大学院に重点を置いたグローバル社会に不可欠な大学を目指す」という理念のとおり、昭和51年の開学以来、他大学に類を見ない革新的な取り組みを行い、多くの優れた人材を社会に輩出してきました。

学部—大学院(修士)の一貫教育体制をとっている本学は、大学院へ進学するすべての学生に、第4学年後半に5～6か月の国内外の企業等での「実務訓練」を課しています。諸君は、社会での実践の研究の場に身を置くことにより、机上だけでは推し量られない、真に社会で求められている技術を理解し、その後、それを踏まえた研究活動を行うことで、実践的で創造的技術を修得することになります。本学は、企業等との共同研究を積極的に行っており、これに関わり、大学に居ながらにして企業現場における研究に触れる学生も多くいます。中には、この研究の中で新しい知見を見出し、発明者として特許出願に名を連ねる学生も少なくありません。また、前述の実務訓練では毎年、約14%が海外の機関に行っているほか、その他の多様な制度により、多くの学生が海外での研究等を経験し、グローバルな感覚を養っています。これから諸君は、これら唯一無二の教育体制を持つ本学での大学生活を通して、まさに実践的・創造的な技術者として世界で活躍するための研鑽を積んでいただくこととなります。

諸君には、大学での研究だけではなく、この自然豊かな長岡で研究室、学生サークル等の仲間や地域の方々など、できるだけ多くの方々と交流し、人としての幅を広げ、世界の動向を敏感に察知しながら10年先、20年先、30年先の未来を見据えて行動できる実践的・創造的技術者として逞しく成長していただきたいと思います。

世界を創るのは常に若い人たちです。この長岡技術科学大学で、諸君が日本の、そして世界の未来を創るグローバルに活躍する高度技術者としての礎を築かれるよう、祈念します。

日本の、そして世界の未来を創るのは諸君です！

Message

副学長(教務担当) 中出 文平

入学おめでとうございます。これからの4年間もしくは6年間、大いに学び、友情を育み、様々な体験をされることに大きな期待を抱いて、長岡の地での新生活、大学という新しい環境での勉強を始められると思います。教職員一同、皆さんが充実した学生生活をおくられるように、できる限りの支援をいたします。

私は自分の経験から、大学の醍醐味は大学院にあると常々、学生に言っています。自分の創意工夫、やる気次第で、時間を自由に使って、勉学に励む一方、自分自身の幅を広げることできます。また、研究室で同じ釜の飯を喰う仲間と、同じような志を持ちながら切磋琢磨する最良の時間・空間を共有できるからです。このことを高校・高専、大学学部での学びと比べてみましょう。

皆さんがこれまで学んでこられた高校、高専は、新幹線を使った鉄道での学びの旅でした。つまり、東京駅が出発地で長岡駅が終着地と定められ路線も固定しており、停車駅の違いはあっても同級生はほぼ同じ歩みだったはず。これからの大学学部での学びは少し違います。各課程の学習目標は定められており必修の講義もありますが、講義選択の幅が広がります。言ってみれば、東京都区内から長岡市内まで1泊2日で自由に辿り着きなさいという旅です。概ねの出発地と終着地が定められているが交通手段は問われない旅です。さらに、大学院での勉強・研究は、指導教員とテーマの議論を重ねて成果を挙げるという点で、研究室毎の個性もありますが学生個々の修了までの過程も様々になります。これは例えば、長岡から1週間以内で北海道のどこかで現地集合するといった旅です。自由度は上がりますが、その分自分の責任も重くなります。

もちろん、学び方は学生自身が選択しますが、その道筋へのアドバイスは大学から常に受けられるようになっています。大枠としては、本学の掲げる「技学」「VOSの精神」を身につけ、実践的・創造的技術者として羽ばたくための基礎力、応用力を培っていただくことが期待されています。学部、大学院での共通科目、専門科目は、各分野での高度な技術に関する内容に加えて、21世紀の技術者として求められる「環境への配慮」「安全への配慮」「グローバル力」に関する力を蓄えて、「できる技術者」になっていただくために構築されています。その中には、全国で唯一、本学しか成し得ていない第4学年後半の5ヶ月という長期に亘って社会で学ぶ「実務訓練」が、主要な位置づけとして用意されています。期待して下さい。

皆さんが将来、どういった分野でどう活躍したいかというロードマップを描いて、そのために修得すべき知識、技術を見極め、それに向かって勉強を進めて下さい。充実した学生生活をおくられることを、心から期待しています。

Bumpei
Nakade

技術者として社会に羽ばたくために



特集

新入生歓迎！



Welcome new students!

Hiroyuki Ohta



課程主任から Message

環境の変化を楽しもう！

機械創造工学課程主任 機械系 教授

太田 浩之

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

さて、大学へ入学するにあたり、「大学は高校や高専とはだいぶ違うので、勉強や研究についていけるだろうか？」と思われる方もいらっしゃると思います。また、親元を離れ、長岡で初めて一人暮らしをされる方は、「ちゃんと炊事、洗濯、掃除ができるだろうか？」と思われる方もいらっしゃることでしょ。心配されるのは当然で、異なった学習・生活環境に対応するための努力と工夫が必要です。

努力と工夫にはいろいろな種類のものがあると思いますが、最も大切なことの1つに、「環境の変化を楽しむ」という心の持ち方があるの

ではないかと思います。これができる、いろいろな変化を肯定的にとらえ、たとえ失敗があったとしても、前向きな対応が可能になります。一方、これができないと、常に不安に駆られ、不平を言い続けることになります。ちょっとした心の持ち方ですが、結果は大きく変わると思います。

環境の変化を楽しみながら、いろいろな困難を乗り越えることは、自分自身が成長し、変化することを意味します。本学での生活を通して、皆さんが大きく成長し、変化することを期待しています。

課程主任から Message

共通点を見つけよう

電気電子情報工学課程主任 電気系 教授

岩橋 政宏

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。学部の講義で学問の基礎を固め、実践的な実験・演習で技術を磨き、皆さんの殆どは「実務訓練」に臨みます。学外の企業や研究所あるいは海外において5か月間、新しい自分を見つけ、築いてきた能力を駆使し、実社会のリアルな課題に真摯に取り組むことで、皆さんの才能は大きく開花します。

大学院に進学すると、学生個別のマイテーマで研究に取り組みます。そのときの相手は間違いなく「世界」です。もはや先生方が準備した教材の中には留まらず、グローバルに果敢に挑戦し続けることになります。

そのときに必要となるのが「水平展開」できる思考力です。眼前の現象を科学的にとらえ、新たな別の視点から練り直すことで、問題解決に至らしめる粘り強さが求められます。

電気電子情報工学課程では、電気工学の基礎を共通項として、エネルギーシステム、電子デバイス・光波エレクトロニクス、情報・通信システムという3つの分野を体得します。専門外の分野にこそ、自分の興味との共通点を探しましょう。大学院を修了する頃には、技術を科学するマインドが備わります。

今月は先ず、学友との共通点を見つけて、お互いの良さを認識することですね。

Masahiro Iwahashi



>>>

先輩から Message

LET'S GRAB THE CHANCE

機械創造工学専攻 修士課程2年 鹿児島大学出身

ファイサル ビン アリフフィン

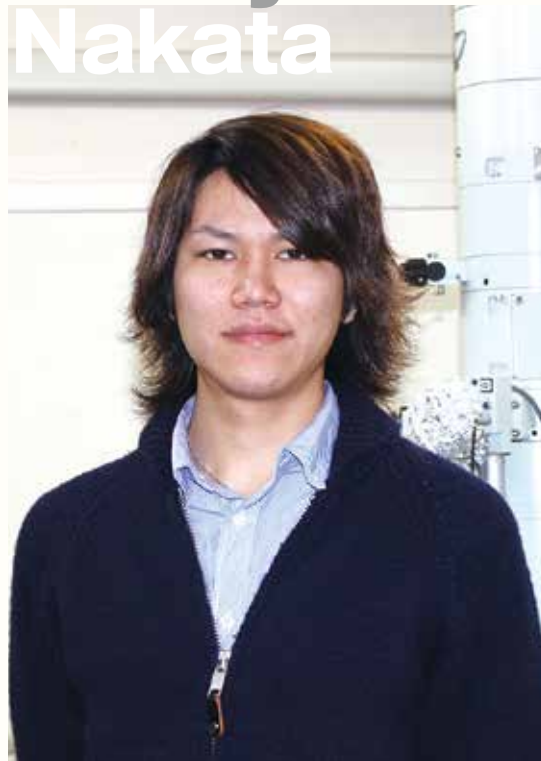
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんはこれから大学生活が始まります。長岡技術科学大学のカリキュラムでは専門知識だけではなくソフト・スキル例えばコミュニケーション能力、マネジメント能力または言語能力も発展させることができます。この大学の特長は色々な世界中の大学とコラボレーションがあり例えば中国、韓国、タイ、マレーシア、カナダとスペインです。この状況によって皆さんも多くの国から来た学生とのコミュニケーション・チャンスが多数あるかもしれません。これからの大学生活の中で色々なチャンスをぜひ掴んで世界のグローバル化への準備をしましょう。

A warm welcome to freshmen coming to Nagaoka University of Technology. This university offers us great lifetime opportunities to develop not only our technical skills but also soft skills such as communication skill, management skill, language skill and a lot more through its curriculum. As the university has collaboration with numerous universities from various countries such as China, Korea, Thailand, Malaysia, Canada, Spain and many more, the students will have a lot of chances to communicate with people from various nations having various backgrounds. While having our great times as students, don't forget to grab chances to prepare ourselves for forthcoming globalized world.

Faisal bin Ariffin



Masaya Nakata



先輩から Message

一期一会

電気電子情報工学課程4年 サレジオ高専出身

中田 匡哉

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんは、高等学校、高等専門学校、または海外の留学生と様々な国、地域から自分の意思で判断しこの長岡技術科学大学に入学したと思います。入学にあたり新しい大学生活への期待や不安を抱えていることでしょう。そんな皆さんへ先輩としてアドバイスを送ります。

初めに大学生活に限らず言えることですが、人との出会いを大切にしてください。新しい生活が始まると新しい出会いもたくさん見つかるはず。高専から編入した学生は入学してすぐに学科ごとに合宿研修があります。私はこの合宿研修で知り合った友人とは今でも親しくしています。大学には日本全国、世界各国の人が集まっており、自分と違った考え方に触れる貴重な体験をできる良い機会だと思います。今までしていなかったことを大学で

はチャレンジしてほしいと思います。次に大学では自分でとった行動は自分で責任をとります。電気系の学生は3年2学期の後半に研究室配属があります。研究室見学や先輩の意見などを参考にして自分のやりたい研究が可能な研究室を選択してほしいと思います。

最後に自分を失わずに目標をしっかり作り、自らの夢に向かって努力してください。



岡元研究室新年会

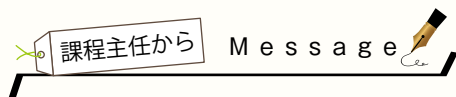


特集

新入生歓迎！



Welcome new students!



大学生活ABCD

材料開発工学課程主任 物質・材料系 教授 梅田 実

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ここ長岡の地で材料開発について学ぶ皆さんを、次の4つのキーワードでお迎えしたいと思います。

(1) Active: まずは、能動的に動いてみてください。主体的に行動することで身に付く力が間違いなく向上しますし、社会に出てからの活力にもなります。

(2) Backbone: これは専門の意味で、将来、海外の技術者と交流するときに重要になります。課程修了時には、自信を持って材料開発が専門であると言えるようになることを期待します。

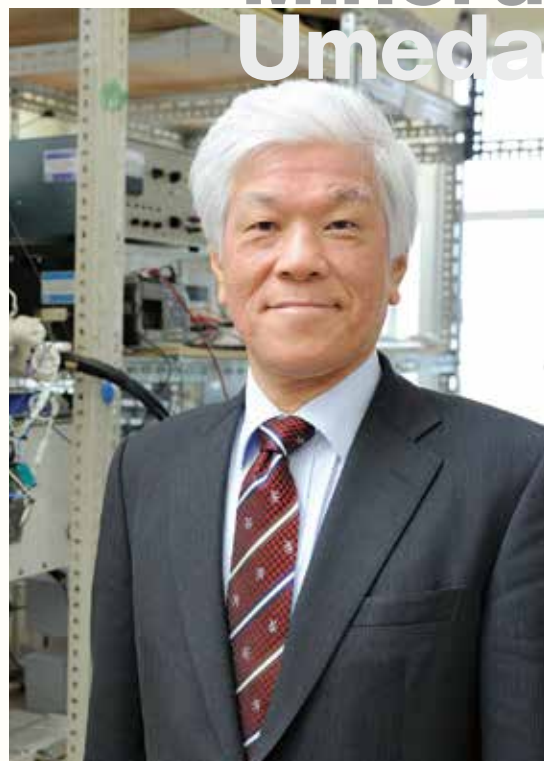
(3) Craftsmanship (Craftspersonship): 皆さんは工学部に入学した訳ですから、卒業までに何かものづくりを経験し

てください。趣味、サークル、研究室活動などを通して、何でも構いません。完成物を目にする事で「ものづくりマインド」が養われるはずですよ。

(4) Dolittle: ドリトル先生(注)は、博識で動物と話が出来ますが、一朝一夕には叶いませんよね。そう、毎日「Do little」した賜物です。微速前進で構いませんから、日々の積み重ねで行きましょう。

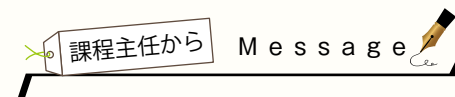
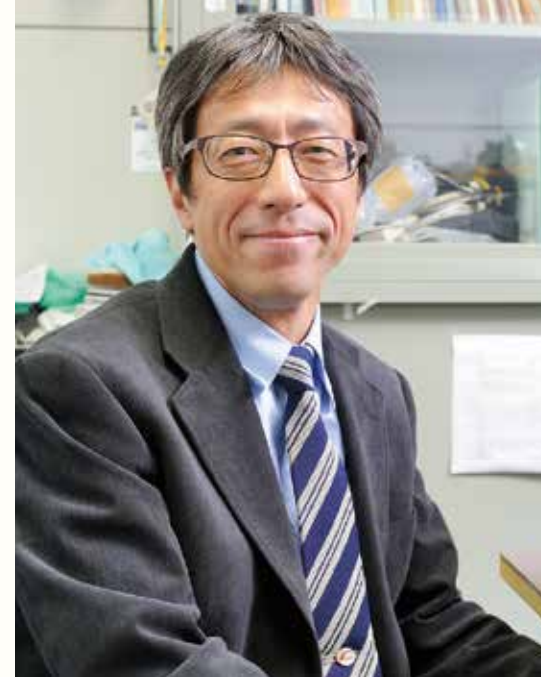
物質・材料系の教職員一同、皆さんを心から歓迎します。楽しく有意義な大学生活を送ってください。

注:ロフティング著。アニメ、映画多数。関連マンガあり。



Minoru Umeda

Osamu Takahashi



「段取り八分の仕事二分」の心得

建設工学課程主任 環境・建設系 教授 高橋 修

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。建設工学課程の代表として、みなさんを心から歓迎いたします。ここ長岡技術科学大学で、勉強や研究、その他多くの活動を通じて大学生活を大いにエンジョイしてください。

新入学のお祝いとして、ここでは「段取り八分」の重要性についてアドバイスさせていただきます。段取りとは、物事を行う際に事前に行っておく準備作業のことです。私がこのことを痛感したのは、民間企業で高速道路の工事を担当していたときでした。自分の段取りの悪さで工事の工程が1日遅れてしまい、数十万円の損失を被ってしまいました。もっと重要な工種であったならば、もう一桁大きな損失であったことに顔が青くなりました。

「段取り八分の仕事二分」という表現は、仕事を進めていく上で、段取りの

良し悪しが仕事の出来栄や作業効率に大きく(80%)影響するので、実際の作業そのものよりかなり重要であるということです。このことは、大学生活の多くの活動・行動にも当てはまります。例えば、授業での定期試験やクラブ活動での競技大会等で高い成績、自分が納得のいくスコアを得られるかどうかは、事前における日々の学習・練習の量と質に深く依存しています。実は大学生活そのものが「段取り」で、その後続く「仕事」、すなわち就職やその他社会生活の満足度に大きく関わるものとも考えられます。

みなさんが自ら進んで学び続ける習慣を身に付け、長期にわたって役立つ基礎学力と時代の変化にも対応できる専門知識を修得して、実社会で良い仕事ができるように本学で段取りされることを期待しております。

>>>

Koichi Takano



目標ある学生生活を

材料開発工学専攻 修士課程2年 長岡高専出身 高野 滉一

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を心より歓迎いたします。

私たちが送る「大学生」という期間は人生の中で最も自由な時間だと言われています。その期間の中で私たちが何をするかを、自分が望むか望まないかに関係なく、周囲の人は期待してくれます。しかし一方で、大学生という期間を有意義に過ごせなかった場合には厳しい視線に曝されます。有意義な大学生活を送るためにも、私は皆さんに、常に目標を持って行動することをお勧めします。使い古された言葉ですが、本当に大事なことだと思うので使わせてもらいます。

目標・目的は人が生きていく上で最も大切なものです。皆さんがどの様な

大学生活を夢想し、そしてこの先夢描いていくかはわかりませんが、この大学ではそれを実現するだけの時間と機会是与えられています。惜しみなく協力してくれる人も大勢います。この大学では、目標を持って行動すれば、必ず結果が付いてきます。

最後に、皆さんの大学生活が実り豊かなものになることを願って、この文章の結びとさせていただきます。



研究室の飲み会にて



行動する

建設工学専攻 修士課程2年 神戸高専出身 鍋島 渉

新入学、編入学されたみなさん、ご入学おめでとうございます。建設系の学生を代表して、みなさんを心より歓迎いたします。

大学という新たな環境で過ごす中で、多くの出会いがみなさんを待っているのではないかと思います。不安に感じることもあるでしょうが、自ら率先して考え行動することで大学生活をより豊かなものにできるはずですよ。サークル活動で、共通の趣味を持つ先輩後輩と共に楽しい時間を過ごせましたし、様々な国から来た留学生と友人になることも出来ます。アルバイトで社会勉強することも、6ヶ月間の海外留学でさえ出来ます。本学の冬季休暇は非常に長く、海外旅行やスキーなども楽しめます。みなさんが望み、それに向けて行動するのなら、実現できないことは無いのではないかと思います。

みなさんはまだ入学されたばかりで

すが、楽しい大学生活では時間が経つのは早いです。大学を卒業して就職する人、大学院へ進学する人など、各々に目標があると思います。その目標を見据えて行動することが、みなさんの大学生活をより有意義なものとする近道です。

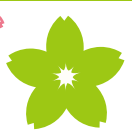
みなさんが卒業を迎える時、楽しく、有意義な大学生活だったと振り返られる様な時間を過ごされることを願っております。



ベトナムの友人(2013)

Wataru Nabeshima





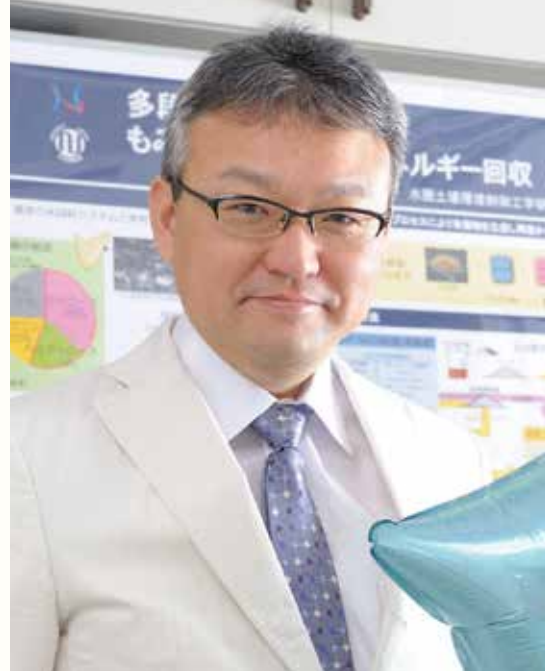
特集

新入生歓迎！



Welcome new students!

Takashi Yamaguchi



課程主任から Message

眼中に「世界制覇」、姿勢は「自学自習」

環境システム工学課程主任 環境・建設系 教授 山口 隆司

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

情熱を持ち、この地で変身される皆さんを迎えるにあたり、「世界制覇」と「自学自習」の2つのキーワードを意識しました。

「世界制覇」は、皆さんにとって身近なものです。環境システム工学課程、大学院修士課程、博士課程と修学される中で、世界制覇のための仕掛けが見えるようになります。本課程を基盤としたことでも良いですし、他のことでも良いので、「世界制覇」にチャレンジしましょう。「世界制覇」の方法は、何かの機会にお声かけ頂けるとご紹介させて頂きます。

次に、「自学自習」は、本課程における修学の姿勢として、また、世の中

が劇的に変化する今の時代において成長を続けるための姿勢として大切です。「自学自習」を実行される中では、広い意味での先輩・大人、教職員をどしどし使って頂きたいと思います。

最後に、皆さんは本課程にご入学されたところですが、続けて大学院にも進学して下さい。大学院に進学されて専門性を高めると、生涯にわたり専門家として見なされます。ご自身の好きな、興味のある分野の職業を選択できる素地を得るということとても重要です。好きなこと、興味のあることは継続してどんどん磨けますし、力も発揮できます。

どうか本学に在学する機会を活かし、次代に向けて変身、力を増幅され、展開されてください。期待しています。

課程主任から Message

自分にしかできない大学生活を

生物機能工学課程主任 生物系 教授 政井 英司

みなさんの生物機能工学課程へのご入学を心よりお慶び申し上げます。

バイオテクノロジーの目覚ましい進歩は、人間生活の基本である「生きる」「食べる」「暮らす」の在り方を抜本的に変え、現代生活に大きなインパクトを与えようとしています。今、生物機能をさらに解明し、それらを工学的に応用することが求められています。本課程はこのような社会的要請に応える人材育成の場であり、修士課程での先進的な研究活動を通して実戦力を身につけることを狙っています。研究室に配属された後は銘々が自らの研究をスタートさせることになります。しかし、蓄積された知識という基盤がなければ研究は成り立

ち得ません。さらに現代科学はさまざまな分野が融合してきており、専門に関する深い知識に加えて、多面的な幅広い視野をも同時に求められています。講義や学生実験が中心となる学部3年生までの時期も、明確かつ長期的な目的意識をもって取り組んでもらいたいと思います。また、全国から集まった新しい友はもちろんのこと、大学生活を共にする先輩や来たるべき後輩、良き師とも、ぜひ自ら進んでつながりを創り出していってください。みなさんが目的意識をもって自分にしかできない大学生活を主体的に送ってくれることを切に願っています。

Eiji Masai



>>>

先輩から Message

この大学、予想以上に曲者です！

環境システム工学専攻 修士課程2年 群馬高専出身 中島 育海

ご入学おめでとうございます。入学を機に、親元を離れて暮らし始める学生も多いのでしょうか。私が実家暮らしをしていた時は、授業以外で友達と会うことがない生活でした。が、この大学に入って、気が付いたら毎週のようにサークルで汗を流し、友達と誕生日会をしたり、夜の海に星を見に行ったり、花火に行ったりしました。もちろんテストや研究が大変な時もありますが、それすら友達が夜遅くまで教えてくれたり、アドバイスをくれたり、学会間際には研究室で遠くの山から昇る朝日を眺め、労い合うこともありました。この大学に入ったら、今まで「あまり活発じゃないし」という人もお構いなく、充実した大学生活を送っているといますよ。

また技大には4年生に半年間の実務訓練があるため、社会人の大変さ、

忙しさを体験出来ます。その中で、学生の自分に足りない部分を知ると同時に、今の自分しかないモノにも気付けるので、これから自分がやるべきこと、自分しか出来ないこともわかった上で、もう一度学校生活を送れます。何より最後の学生時代です。やりたかったこと、少しでもやりたいと思ったことはなんでもやり尽くして、もう就職していいと思えるような学校生活にしてください。



長岡の夏の恒例花火大会の日に楽しい仲間と

Ikumi Nakajima



Mai Toyama



先輩から Message

主体性が重要

生物機能工学専攻 修士課程2年 佐世保高専出身 斗山 舞

入学おめでとうございます。これから新しい地で新しい生活を始めるということで、期待や不安など、皆さん様々な気持ちを抱えていることと思います。

大学は自由だとよく聞きますよね。講義科目や時間割は自分で決めることができるので(必修科目はありますが)、時間の使い方も個人の自由です。勉強だけでなく、アルバイトやサークル活動、趣味に遊びと楽しいこともたくさんあるでしょう。ただし、この大学生活を充実したものにするか否かは自分次第です。自由ということは、自分で決め自分で考えて行動しなければなりません。

せっかく大学に進学したからには、より多くのことを収穫すべきだと思います。そのためのアドバイスとして、

自分なりの目標を持って物事に取り組むことをおすすめします。目標を設定することで、意欲的に取り組むことができ、より多くの事を学べと思います。

皆さんは、それぞれに目的を持って長岡技大に入学されたはずですが、何のためにここに来たのかを忘れないで、主体的に学んで多くのものを収穫してください。



研究室旅行にて

課程主任から Message

目標は遥か未来を見据えて

経営情報システム工学課程主任 経営情報系 教授 塩野谷 明

新入生みなさん、ご入学おめでとうございます。これから、ある人は4年間を、またある人は6年間を、この長岡技術科学大学の一人として過ごしていくことになります。ところで皆さんの目標は何ですか？高校から入学された皆さんは、この大学でもう一度数学、物理・化学といった自然科学の基礎を学びます。また、高専から入学された皆さんは、既に高専で同じように自然科学の基礎を勉強されてきていると思います。なぜ、こういった科目を勉強するのでしょうか？

皆さんの中で、中学時代、少しでも良い高校・高専に合格するために勉強していた人はいませんか？高校・高専時代、少しでも良い大学に入学するために勉強していませんでしたか？あるいは進級するために、単位を取るために勉強していませんか？同じ問いかけをします。なぜ、勉強するのでしょうか？

それは、皆さん自身が思い抱く目標を達成するために行うのです。単位を取るため、良い点数を取るためではなく、皆さんが将来

研究や仕事の上で必要になるからこそ勉強するのです。研究や仕事を、楽しくするために勉強すると言っても良いかもしれません。楽しくなければ、長続きはしません。そしてそのためには、ぜひ人生の目標をできるだけ早く設定してください。人生の目標で求められるものは、ただ一流の技術者になりたいといった漠然としたものではありません。技術者として何をやりたいのか、後世に何を残したいのか、これが人生の目標です。そして、その達成のためには30年後自分はどうあるべきか？20年後は、どういう自分になっていなければならないのか？10年後には、どういった能力が必要なのか？5年後は？3年後は？1年後は？半年後は？1か月は？1週間後は？明日は？そして今日は？この積み重ねが勉強です。目標がなければ、日々の積み重ねはとても辛いものになります。

まだ目標が定まっていない人は、大学生活の早い段階でぜひ人生の目標を設定してください。目標は、皆さんの遥か未来を見据えて……。



Hisayuki Suematsu



専攻主任から Message

非常時を見通す先見性

原子力システム安全工学専攻主任 原子力安全系 教授 末松 久幸

新入生諸君、入学おめでとう。原子力システム安全工学専攻は、平成24年度に設立された新しい専攻で、20世紀に開発された新しい技術である原子力プラントの安全技術者養成を行っています。ご存じの通り、東日本大震災の津波により一つの原発が事故を起こしました。一方、二つの原発では、設計者の先見の明と、技術者のセーフティーカルチャーが、あの苛烈な津波から原子炉を護りました。昨年度には、この原子炉を護った方の講演を学生、教職員が拝聴しました。その中で、原発建設当時、安全技術の調査研究は、社内と社外両方で評価されたものではな

かったこと、不幸な震災が発生して初めて注目・評価されたことを学びました。このことからわかるように、安全技術者は、平時には脚光を浴びずとも、非常時を憂いながら不断の努力を続けるという高貴な職業であり、この貴重さによってすべての業界で必要とされていると言っても過言ではありません。この安全技術を身につけた第一期生修了生全員が、3月に原子力や非原子力業界に就職して活躍を始めました。貴君も、これに続く技術者として本学で成長し、まっすぐにこの道を進むことを期待します。教職員は、全力でこれを支援します。

>>>

Shouno Shimizu



先輩から Message

有意義な大学生活のために

経営情報システム工学課程 4年 新潟商業高校出身 志水 翔之

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活を目の前に期待を抱く反面、どう過ごせばいいか不安を抱いている人もいます。少しでもその不安を取り除く事が出来るよう、皆さんにアドバイスを送りたいと思います。

私が皆さんに言いたい事は、自分が楽しいと思える分野を見つけてください。

この大学では技術者として自分を大きく成長させてくれます。しかし、ただ学ぶだけではいけません。「勉強・研究が分かる」ではなく、「勉強・研究が楽しい」と思えることが重要です。楽しい事は自分の調子を上げてくれます。何かに躓いた時、この楽しい事

は自分の大きな支えになってくれるはずです。しかし、実際には楽しい事だけではなく大変な事も多いです。勉強・研究となれば分からない事ばかりで楽しむ余裕も無いかもしれません。でも、安心してください。この大学には先輩から色々なアドバイスを聞ける「サポーター制度」があります。勉強の事はもちろん、学生生活の些細な事でも気軽に聞く事が出来ます。

大学は自由な時間がたくさんあります。学業だけでなく、サークル活動やアルバイトなど時間の使い道は様々です。その時間を有意義に使う事で自分の今後の将来を大きく変える事が出来ます。せっかくの大学生活を後悔の無いように過ごしてください。

先輩から Message

将来の社会を見据えた大学生活を

原子力システム安全専攻 修士課程 2年 福島高専出身 菅島 健太

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私は現在電気系の研究室に所属し、原子力システム安全工学専攻として学生生活を送っています。原子力という分野は、原子力発電を始めとする電気系・機械系・建設系、量子学として化学系や環境系など、さまざまな分野から応用されるため、各課程から学生が集まるという特色があります。

私は、3年前の大震災による福島第一原子力発電所の事故がきっかけでこの専攻への入学を決めました。あれだけの大きな事故が発生した直後ということもあり、自分としては人生の大きなチャレンジとなりました。しかし、あのような事故を二度と起こさないようにするためにも、これから

の日本にはより強い原子力事業のエンジニアや高い技術力が求められています。これは現在の就職活動にて非常に大きく衝撃を受けた一部でもあります。日本は今、本当のベストミックス発電に向け力強く前進しています。将来はこの分野で自分の取り組むべき課題を明確にし、原子力安全という大きな目標に貢献できる一員になりたいという想いを胸に日々、勉学・研究に励んでいます。皆さんも、学生生活を通して将来の自分のあるべき姿をつねに探し求め、結果的にこれから先の選択に誇りを持てる将来を実現できることを願い、ご入学のお祝いの言葉と代えさせていただきます。

Kennta Sugashima



Masajiro Abe



専攻主任から Message

学理と実践

システム安全専攻主任 システム安全系 教授 阿部 雅二朗

システム安全専攻に新たに入学生された皆様、ご入学おめでとうございます。これからの本専攻での学びを通して、すでに多様な実務経験を積んでおられる社会人である皆様全員が、安全の専門家としてさらに飛翔されますことを関係者一同期待しております。

システム安全専攻は、「技術の科学」すなわち「技学」を推進しています。長岡技術科学大学にて、安全の高度な専門家を養成すべく設立された専門職大学院の専攻です。社会人である皆様は安全を確保するためのさまざまな対策を立案し「実践」されてきたことと思います。本専攻にて、より高度な「実

践」の基盤となります安全の「学理」を技術とマネジメントの視点から体系的に学びましょう。本学が謳っています「学理と実践の不断のフィードバック」を是非、安全の分野で実行いただきたく思います。本専攻は職種や年代等の異なる方々が「安全」をキーワードに交流いただける場でもあります。積極的に有効活用下さい。

本専攻の在学期間における主として週末を利用した濃密な時間での学びおよび経験が、新入生の皆様におかれまして今後一層のご活躍の礎になりますことを祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。

Kana Yamaguchi



先輩から Message

"安全"のつながりが生む化学反応

システム安全専攻 専門職学位課程2年 山口 佳奈

新入学生の皆様、ご入学おめでとうございます。システム安全専攻、山口佳奈です。

一年前の入学式では、出願時の強気はすっかり消え失せ、学業と仕事を同時に継続できるか？ という不安から随分弱気になっていたことを思い出します。

しかし授業が始まってみるとそんな弱気は杞憂に過ぎないことがすぐにわかったと思います。

週末の授業が日々の仕事に“独特”の緊張感をもたらすのです。

実際、技大のMOTはとて“独特”で不思議なところだと思います。例えば、先生や学生の専門分野がこれ程違っているのに、皆志を同じくして

いる。
・2つの離れた場所に教室を持っている。
(2つの場所には共通点があります。講義出席の際に大きな川を渡ることです。(長岡:信濃川、船堀:荒川))

大学院というアカデミックな場では自由な好奇心を持つことが許されるので、本当に心地よいです。一方、授業でわかったことを仕事に応用するのは本当に面白いです。これは学問と仕事のシナジー効果であると思われます。このようなことを繰り返しながら、地に足の着いた安全観を自分なりに構築していく過程にあることを日々実感できます。

1年生と2年生は同じ授業を受け

る機会が多いです。専門分野が異なった人同士によるグループワークでは、その時、その場所ですぐ起こり得ない“独特”で不思議な化学反応が期待できます。今年もその様な化学反応をたくさん起こしたいですね。1年間よろしく願いいたします。

シリーズ 全国高専めぐり

第十二回 阿南工業高等専門学校

複合・融合型技術者の育成を目指して

阿南工業高等専門学校 校長 吉田 靖
Yasushi Yoshida

阿南高専は、徳島県南部の中心都市である阿南市に立地しています。昭和38年に創立され、昨年9月に創立50周年記念式典等一連の記念事業を実施しました。また、記念事業の一環として、新たなロゴマークを制定しました。ANANのアルファベットを日本地図状に表現し、四国(阿南)はその中心で赤。美しい国土と大空は本校のイメージカラーでもある青。北海道の位置の点は飛躍を表現します。卒業生が日本全国で活躍している様と、これからの発展を表現し、更に世界に飛躍する期待を込めて周りを○で囲んで「地球」を表現し、グローバル化の中の日本、その発信の中心地の阿南を表わします。

本校では、平成26年4月から学科を大幅に再編し、全学科を創造技術工学科1学科に集約した上で、これまでの学科を引き継ぐ機械、電気、情報、建設に、新たに化学を加えた5コースを設け

る1学科5コース制に移行します。これにより、高い専門性を維持しつつ、より幅広い工学分野の知識・技術やグローバル化に対応した能力を身に付け、地域でも海外でも活躍できるような複合・融合型技術者の育成を目指します。徳島県南部で唯一の高等教育機関である本校に対する地域の期待は大きく、それに応えられるよう努力していきたいと考えています。

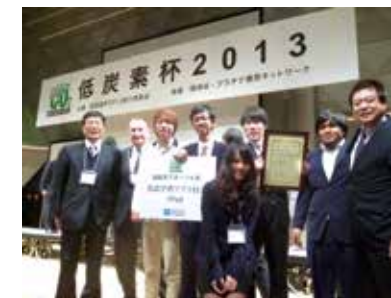
阿南高専URL
<http://www01.anan-nct.ac.jp/>



阿南工業高等専門学校 正門前



阿南工業高等専門学校
ロゴマーク



低炭素杯 2013 で最優秀グローバル賞を受賞

阿南高専から長岡技大へ

長岡技大へ進学して



原子カシステム安全工学専攻
修士課程2年
木村 雄士
Yuji Kimura
阿南高専
制御情報工学科出身
平成23年3月卒業

阿南高専は阿南市の東に位置し、講義やイベントを通して他大学や企業との交流が盛んに行われています。また、海も近く夏には海水浴やゴミ拾いなど海に関連したイベントもあります。

私が長岡技大に進学した理由は新たなことを学びたかったからです。技大には長期インターンシップである実務訓練が学部4年生の2学期から約4ヶ月間存在します。在学中に企業の方と働くことは本大学でしか経験できないことです。このような企業での実務経験は研究や就職活動において大きな財産になると

思います。また、技大には全国各地の高専のみならず世界各地の留学生が集まるので交友関係が広がると共に様々な文化を知ることができ、かけがえのないものとなっています。



極限センター花見にて

Campus Diary & Map

キャンパスダイアリー&キャンパスマップ

平成26年度

Campus Diary

第1学期(4月1日～8月31日)

- 春 期 休 業 4月1日☎～4月4日☎
Spring vacation
- 入 学 式 4月5日☎
Entrance Ceremony
- ガイダンス 4月4日☎、4月5日☎、
4月7日☎
Guidance
- 新入生合宿研修 4月8日☎～4月9日☎
Excursion/Study tour for new students
- 授 業 開 始 【工学部及び工学研究科】4月10日☎
Lectures / Classes begin
【技術経営研究科】4月12日☎
- 定期健康診断 5月14日☎～5月16日☎
Annual Health Check
- 春季球技大会 5月17日☎
Spring Sports Meeting
- 授 業 終 了 7月29日☎
Final lectures / classes
- オープンキャンパス 8月9日☎
Open campus
- 夏 期 休 業 8月6日☎～8月31日☎
Summer vacation
- 長岡まつり民謡流し参加 8月1日☎
Nagaoka festival NUT (Gidai) folk dance squad

第2学期(9月1日～12月31日)

- 授 業 開 始 9月1日☎
Lectures / Classes begin
- 技 大 祭 9月13日☎～9月14日☎
NUT festival
- 開 学 記 念 日 10月1日☎
Foundation day
- 秋季球技大会 10月18日☎
Autumn Sports Meeting
- 市内3大学合同球技大会 11月22日☎
Nagaoka Universities Combined Sports Meeting
- 授 業 終 了 12月22日☎
Final lectures / classes
- 冬 期 休 業 12月28日☎～12月31日☎
Winter vacation

第3学期(1月1日～3月31日)

- 冬 期 休 業 1月1日☎～1月7日☎
Winter vacation
- 授 業 開 始 1月8日☎
Lectures / Classes begin
- 授 業 終 了 2月28日☎
Final lectures / classes
- 卒業式・修了式 3月25日☎
Graduation ceremony
- 春 期 休 業 3月26日☎～3月31日☎
Spring vacation



技大桜散策祭

恒例となりました技大桜散策祭。今年も4月19日(土)・20日(日)に開催します。(開花状況により、日程を変更する場合があります。開花状況や日程変更については大学HPでお知らせします。)今年には関東で大雪を経験するなど寒い冬ではありましたが、開花予想によれば全国的には「平年並みかやや早い」ということだそうです。長岡は比較的雪が少なかったため、少し早く咲くかも知れません。

技大桜散策祭では、桜花を愛でる全ての方に桜の春をゆっくり楽しんでいただ

るよう、構内周回道路の東側、サクラ通りを車両進入禁止にして、散策のために解放します。400メートルほどあるサクラ通りには、100本あまりのソメイヨシノが植えられています。本学が開学した38年前に植えられた桜は大きく成長し、今まさに樹勢旺盛な壮年期の桜並木となっています。通りの両側から伸びた梢で花のトンネルになります。通り沿いにある福利棟の食堂では、恒例のお花見弁当が用意されますので食事しながら楽しんで頂いても良いでしょう。

技大桜散策祭は、今年で5回目を迎え、多くの地域の方、市民の皆様からも足を運んで頂けるようになりました。そう遠くない将来、東の悠久山、中心部の福島江に並んで、長岡三大桜の名所に数えられることを期待しています。

期間中、散策祭に併せてテクノミュージアム「てくみゅ」が特別開放されますし、学生サークルによる演奏、演舞なども行われます。春の桜、春の技大を楽しみに、お誘い合わせの上お越し下さい。



技大桜散策祭に関する詳しい情報は、長岡技術科学大学ホームページ <http://www.nagaokaut.ac.jp/> へ。

編集後記

新年度が始まりました。この時期は、雪国・長岡では雪解けの季節でもあり、開放感もひとしおです。例年だと4月中旬から下旬あたりに桜が満開になり、研究室やサークルの花見会がキャンパスのそこかしこで見られるようになります。9月の技大祭と並び、キャンパスが最も賑わう時期です。これから、授業に研究にサークル活動に、はたまた就職活動にと、忙しくも充実した学生生活を送ることでしょう。それらが有意義な経験となることを願います。そのためにも健康には気をつけてください。

VOSの由来 本学のモットーである、Vitality, Originality, Servicesの頭文字をとって、本学初代学長の故川上正光氏により名付けられました。



VOS NO.181 [平成26年4月号]
編集発行 長岡技術科学大学広報委員会

◎本誌に対するご意見等は下記までお寄せ下さい。

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

TEL. 0258-47-9209 FAX. 0258-47-9010 (企画・広報室)

E-mail : skoho@jcom.nagaokaut.ac.jp URL : <http://www.nagaokaut.ac.jp/>

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。